



南 千晴 議員
Chiharu Minami

保育・幼児教育の充実は 未来への投資

子どもたちを守るため

学校施設等に防災備蓄を

問 大震災を踏まえ、学校における今後の震災対応をどのように考えていますか。

答 村長 大きな地震が発生した場合、校庭等の一番安全な所へ避難し、原則として児童、幼児、生徒は保護者の迎えが来るまで学校で待機となります。

問 待機するには防災用品等の備蓄も必要かと考えますが、現在学校施設や保育園に備蓄はありますか。

答 担当課長 学校施設や保育園には備蓄がありません。

問 村の地域防災計画では、小中学校、幼稚園、保育園等も指定避難所となっています。村でも災害用の資材や食料の備蓄がありますが、いざという時にそれらだけで足り、供給もできるのでしょうか。村長は、他の町との防災も含めた協定を結びたいとお話していましたが、先ずは自分の地域の危機管理体制を整えることが優先ではないかと考えます。指定避難所となっ

ている学校関係施設等への災害用資材及び食料の備蓄は必要ではないですか。

答 村長 これからつくる防災広場の防災用品と合わせ、学校関係施設等への備蓄も検討しながら早急に進めていきたいと考えています。

榛東村にふわふわドーム

問 ふるさと公園へ寄贈していた船の撤去後の跡地を利用して、ふわふわドームをつくる場

合、どのくらいの費用が必要ですか。

問 以前より村民の方から本村にもふわふわドームがほしいという要望

問 幼・保・小の連携や幼児教育についてどうお考えですか。

答 教育長 幼児期は生涯にわたる人格を形成する際の基礎を培う非常に大事な時期と考えます。また幼・保・小・中の繋がりも大事だと考えております。

問 日本のそして村の将来への社会的投資につながると考

えたいですか。

答 産業振興課長 設置費用が約1,700万円、その他維持管理費もかかる聞いています。

問 子どもの喜ぶことと公園周辺の活性化委員会を立ち上げ、その中で検討

します。

答 村長 垣根を越えた中での検討をしています。

問 本村では幼稚園と保育園の担当課が異なっていますが、今後は、一緒に検討する必要があるのではないですか。

答 村長 村内の幼稚園において収容人員にゆとりがあるという現状から難しいと考えますが、子育て支援という観点から検討します。



平成23年度よりスタートした預かり保育の様子

一般質問とは？

議員が、村の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるもので、議会の同意を得て質問することができます。(質問・答弁の内容は要約してあります。)



山口 宗一 議員

Souichi Yamaguchi

健康計画と産業の活性化を問う

生活習慣病の予防にどう取り組むのか

問 生活習慣病の予防で栄養・運動・休養など、日常における習慣や生活のリズムを、総合的に見直すことが重要と考えるが、どのように取り組むのか。

答 健康・保険課長 一つ目は、総合検査を計画し、1回の受診で健康診査やがん検診が同じ日に受けられるようにします。二つ目は、個別検診を拡大し、受診の機会を増やします。三つ目は、各種検診の申し込みをとる時に、受診推奨のパンフレットを配布し、検診受診をして健康管理を行うという意識を高めめます。四つ目は、広報や回覧で周知を図ります。

問 少子高齢化の進む中、医療費の増加も右肩上がりが続くと思われます。村民の健康増進を図るとともに、増加傾向にある医療費の抑制にどう取り組むのか。

答 村長 村で計画した検診は、独自の努力

問 お隣の長野県では、食生活の改善や保健師の地域巡回などを活発に行っているとのことですが、村の取り組みは。

答 健康・保険課長 毎週月曜日



保健センターにおける血圧測定

問 農業者が農業継続できる環境整備等、食料自給率の向上を図ること

答 産業振興課長 多様な農業環境の中で、

問 豊かな暮らしを求めて、農工商の活性化を作りだすとしています。その構想は。

答 村長 冷え込んでい

問 村長は活性化を進めるといふことですが、今の状況で農業の活性化が進むのか。

答 村長 あまり無理を

産業の活性化にどう取り組むのか

で受けていただき、その環境づくりは行政でやらなければと思います。検診は一

度でできる体制をつくり、がんは500円で検診できるようにします。周知徹底

は、機関を通じて啓蒙します。

問 平成24年度以降もこの事業を継続していくのか。

答 産業振興課長 国の

問 制度は3年間ということですが、平成24年度から始まり、平成24年度で終了と

答 村長 村長は活性化を進めるといふことですが、今の状況で農業の活性化が進むのか。

答 村長 あまり無理を

しないので、限られた

予算の中で対策を講じて

きたいと考えています。



柳田 キミ子 議員
Kimiko Yanagita

社会保障としての

国保制度の確立を

すべての人に

国民健康保険証の交付を

問 榛東村では今、国民健康保険証を交付されて...

答 であり、市町村国保は国民皆保険の最後の砦とも...

問 村の減免制度を充実させたり、国へ働きか...

答 村長 税の公平性や一定の基準に基づい...

問 村長 厚労省の広域化方針では、市町村...

答 村長 厚労省の広域化方針では、市町村...

問 国保は被用者保険に加入する者を除くすべての者を...

答 村長 厚労省の広域化方針では、市町村...

国保運営協議会の公開を

問 国保税の値上げなど、住民の最大関心事を...

答 審議する国保運営協議会について、①委員を広く住民...

問 から公募②会議の公開③傍聴を認める④傍聴者に資料配付⑤議事録をホームページなどで公開する、ということ...

答 健康・保険課長 国保運営協議会は、国民健康保険法施行令第3条第1項に基づき、被保険者代表2名、保険医代表2名、...

問 現状はどうなっているのか。

答 村長 今までのやり方で不具合がなかったことや、個人情報の取扱...

問 一人暮らしの高齢者への配食サービスの充実を

答 村長 平成16年度から子育て・長寿支援課長 配食については、週1回の配食で、自己負担は1食...

一人暮らしの高齢者への配食サービスの充実を

問 障害者1級又は2級で一人暮らし世帯に該当する方で...

答 村長 近隣市町村の実態調査や利用者の声、事業実態の必要性を研究し、充...

問 この事業の回数をもっと増やせないか。

答 村長 近隣市町村の実態調査や利用者の声、事業実態の必要性を研究し、充...

問 宅配については、週1回の配食で、自己負担は1食...

答 村長 近隣市町村の実態調査や利用者の声、事業実態の必要性を研究し、充...

問 残り2分の1を村から社会

答 村長 近隣市町村の実態調査や利用者の声、事業実態の必要性を研究し、充...



なぜここにある軍用ヘリ

実したいサービス提供につなげたいと思っています。

※他の質問要旨

●村としてボランティアセンターを立ち上げることに

●ふるさと公園内のヘリコプターについての管理又は設置の経過等について